

平成25年1月11日

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」のご案内

独占禁止法案件を扱う企業法務担当者にとっての必読書である「独禁法講義」(第13回横田正俊記念賞受賞)、「独占禁止法」(体系書)、「独禁法事例の勘所」(ケースブック)の著者であり、かつまた独禁法研究のトップ・ランナーである東京大学の白石忠志先生を講師とするゼミナール「独禁法事例研究」を好評につき今期も引き続き開催します。

本ゼミナールでは、夏休み前の4回で独禁法の基本的な講義をおこない(毎回、講義と事例研究1件の組み合わせ)、夏休み後はさらに毎回おむね2件ずつの事例研究をおこないます。事例研究は、なるべく最新事例を取り上げられるよう、随時フレキシブルに課題を決定します。適切な最新事例が出ない場合は、過去の事例を交えることもあるかもしれません。

事例研究は、次の段取りで進行します。

- ①担当者の会員(1名)が事案と論点を紹介(15分程度)
- ②コメンテータ役の会員(2名)を中心に疑問点等を提起(各5分程度)
- ③白石先生の解説を交えながら自由討論(30分程度)

(a)独禁法に取り組み始めたばかりの方でも当該事例が独禁法体系のどの部分に位置づけられるのかがわかるように留意し、同時に、(b)独禁法に習熟している方にとって当該事例がどのような新たな意味をもつのかを考えるきっかけ作りをしていただきたいと思います。素朴な疑問でも高度な指摘でも、積極的に提起してくださる意欲的な方でしたら大歓迎です。

奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

各社の責任者の方々におかれましては、法務担当者育成の一環としてぜひ部下の方々の本ゼミナール参加をご検討いただきますようお願いいたします。

- ◇ 講 師 しらいし ただし
 白石 忠志 東京大学教授
- ◇ 開 講 日 平成25年4月22日(月)～平成26年2月17日(月)(予備日を含む)
 全10回、原則第2月曜日、
 (別紙スケジュール参照)
- ◇ 時 間 15:00～17:00
- ◇ 場 所 公正取引協会第一会議室
- ◇ 受 講 料 10万円(消費税込み)
- ◇ 定 員 30名(定員に達し次第締め切らせて頂きます)
- ◇ 申込方法 必要事項をご記入の上、公正取引協会ホームページの参加申込フォーム
 (<https://business.form-mailer.jp/fms/f62cf42e18912>), e-mail 又はFAX
 でお申込みください。
- ◇ 主 催 公益財団法人 公正取引協会
 東京都港区赤坂1-4-1 赤坂KSビル2F
 TEL (03) 3585-1241 FAX (03) 3585-1265
 <http://www.koutori-kyokai.or.jp>

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」＜スケジュールと研究事例＞

平成25年4月22日（月）～平成26年2月17日（月）（予備日を含む）

☆スケジュール

第1回	4月22日（月）	講義「競争停止行為」と事例研究1件
第2回	5月13日（月）	講義「排除行為」と事例研究1件
第3回	6月10日（月）	講義「優越的地位濫用行為」と事例研究1件
第4回	7月 8日（月）	講義「企業結合行為」と事例研究1件
第5回	9月 9日（月）	事例研究2件
第6回	10月 7日（月）	事例研究2件
第7回	10月21日（月）	事例研究2件
第8回	11月11日（月）	事例研究2件
第9回	12月 9日（月）	事例研究2件
第10回	1月27日（月）	事例研究2件
予備日	2月 3日（月）	
予備日	2月17日（月）	

（注1：予備日とは、先生のご都合が悪くなった場合に、補講を行うための日程です。スケジュールの変更がない場合は、1月27日が最終日となります）

（注2：原則、第2月曜日ですが、4月と平成26年1月は第4月曜日、10月は第1、第3月曜日の2回になります。）

☆ [参考] 前年度（平成24年度）のゼミナールで取り扱った主な事例

エディオン事件

山陽マルナカ事件

新日鉄・住友金属企業結合事案

多摩談合事件

JASRAC事件

燃油サーチャージ事件

平成23年度相談事例集

平成23年度における主要な企業結合事例

講師紹介

しらいし ただし
白石 忠志



〈経歴〉

昭和62年 東京大学法学部卒業
平成 3年 東北大学助教授
平成 9年 東京大学助教授
平成15年 東京大学教授
現在に至る (法科大学院・法学部などを担当)

〈主要な著書〉

『独禁法講義〔第6版〕』 (有斐閣, 平成24年3月)
『独禁法事例の勘所〔第2版〕』 (有斐閣, 平成22年4月)
『独占禁止法〔第2版〕』 (有斐閣, 平成21年8月)
『技術と競争の法的構造』 (有斐閣, 平成 6年4月)

〈最近の論文等〉

「平成23年度企業結合事例集等の検討」
公正取引745号(平成24年11月)
〔事例評釈(石油製品価格協定刑事事件)〕
『行政判例百選1〔第6版〕』(別冊ジュリスト211号、有斐閣、平成24年10月)
「JASRACに関する公正取引委員会審決の検討」
Law & Technology 57号(平成24年9月)
「コンプガチャと景表法」
法学教室383号(平成24年8月)
「消費税の『円滑な転嫁』」
税務弘報60巻8号(平成24年8月)
「優越的地位濫用規制の概要」
ジュリスト1442号(平成24年6月)
“The Electric Power Industry and Competition Law in Japan”
Soft Law Journal no.19 (2012)
ソフトロー研究19号(平成24年3月)
〔事例評釈(荷主向け燃油サーチャージ公取委審決)〕
ジュリスト1436号(平成24年1月)

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」参加申込要領

◎申込方法 公正取引協会ホームページの参加申込フォームからお申し込みいただくか、e-mail
又はFAXでお申込みください。

- ・ ホームページの場合は「講座・研究会」の参加申込フォーム
(<https://business.form-mailer.jp/fms/f62cf42e18912>)からお申込みください。
- ・ e-mail の場合は件名に「独禁法事例研究」、本文に①会社等の住所、②会社等の名称、③所属部課、④受講者名、⑤電話番号、⑥FAX番号、⑦e-mailをお書きの上

Kouza2013@koutori-kyokai.or.jp までお送りください。

- ・ FAXの場合は下記の所定事項をご記入の上、ご送信ください。

公益財団法人 公正取引協会

〒107-0052 東京都港区赤坂1-4-1 赤坂KSビル2F

FAX 03(3585)1265

◎支払方法 お申込みをいただいた後、当協会から請求書をお送りしますので、それにより払込みをお願いいたします。

白石忠志教授ゼミ「独禁法事例研究」申込書

① 会社等の住所 〒□□□-□□□□

② 会社等の名称

③ 所属部課

④ 受講者名（代理出席可）

⑤ 電話番号

⑥ FAX番号

⑦ e-mail